

【INFORMATION】

SUGOロードレースシリーズ 昼休み体験走行のご案内

2026年のSUGOロードレースシリーズでは、昼休み時間を利用して、体験走行プログラムを実施！

自分のバイクでサーキットを走ってみたいけれど、単独でのスポーツ走行や、走行会への参加はハードルが高い・・・
ゆっくりとしたスピードでいいから、サーキット内の景色を自分のライディングで体感してみたい・・・

そんな方々に向けた先導付きの体験走行プログラムです！

参加者の皆様のご希望に合わせた、2つのクラスをご用意しました。

友達を応援しながらの参加や、体験走行のみの参加也大歓迎です！

数少ない機会に、ぜひ、お集まりください！

■日程(予定)

○SUGOロードレースシリーズ開催日

・3月29日(日) ・6月28日(日) 8月2日(日) ・10月11日(日)

■クラス

○バリバリクラス

フルフェイス、レーシングスーツ、レーシングブーツ、レーシンググローブの着用が必要な、高速での先導走行を行うクラス。ヒザスリするくらいのスピードが出るかも。

○ビギナークラス

一般的なバイク乗車用の装備を着用すれば参加できるツーリングペースの先導クラス。(半袖などは不可)コースの中から見える景色を体感してみましょう。

■料金

○2,000 円(税込み) (入場料別途)

■お申込み方法

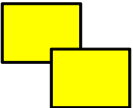
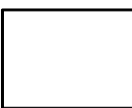
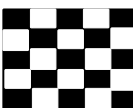
○当日、走行1時間前よりタワー1階窓口にて受付、販売。当日の状況によって先導可能台数を判断し、定員に到達次第受付終了とします。

■集合場所

○右図に赤枠で示した D パドックエリア、3 コーナーの外側、Lガレージ前に集合。
走行 10 分前を目安に、インストラクターの車両に続いて整列をお願いします。



■フラッグの意味！

	イエローフラッグ 危険予告。前方コース周辺にトラブル。緑旗提示まで追い越し禁止。減速通過。		ダブルイエロー 危険予告(強)。前方コース上にトラブル。緑旗提示まで追い越し禁止。減速通過。		グリーンフラッグ この先コースクリア・危険解除。コース上問題無し。追越し禁止解除。
	レッドフラッグ 走行一時中断時に提示。後方車に合図をして、全車安全に減速。ピットに戻る。		レッドクロス 降雨を知らせる旗。各自路面状況を確認して、注意して走行。		オイルフラッグ この先オイルが出ている、砂利、砂、落下物などある。路面状況に注意。
	オレンジボール 該当車にオイル漏れ、火災などがあり、他者に危険を及ぼすおそれあり。コース上から退去し、ガードレール沿いまで移動。		ブルーフラッグ あなたの後方より速い車両接近中。追い抜かれても驚かないように。あえて避けて良い。		斜分割旗 この先前方にスロー走行車両。追突しないように。
	白旗 この先前方に緊急車両。緊急車両まで追い越し禁止。ただし緊急車両は追い越して良い。		黒旗 該当車に走行上の問題あり。後方車に合図をし、速やかに走行をやめてピットへ戻る。		チェッカーフラッグ 走行終了。追突されないように、滑らかにペースを落としつつ安全にピットへ戻る。

■走行にあたっての注意！！

- 1) **車両を確認！** オイルラインのボルトの緩み、液体漏れ、外れそうな部品はありませんか？
- 2) **装備を確認！** 壊れていたりしませんか？ 閉めるとこ閉めてますか？ (あご紐・ジッパー・ベルクロなど・・・)
- 3) インストラクターと一定の車間(乗用車 1 台分を目安)を保って、一列に並んで走行して下さい。
- 4) ペースに追いつけない場合は、無理せず、コース右端を自分の安全なペースで走行し、ビギナークラスの車列の最後尾に合流して下さい。あるいは、ピットインして下さい。
- 5) 走行前に、**旗の意味を確認！** 走行最初の周は、ポスト位置と路面状況を確認！ 信号・旗を見落とさない事！
- 6) コースインゲートは、26PIT 脇の通路です。集合場所からインストラクターの先導で移動します。
- 7) まわりの様子にも十分注意！ 前を行く車両の動きをよく見て、先導に従って危険の無い様に追越ししましょう。また接近する車列が来たら、安全な距離を保って抜いてもらいましょう。
※あえてラインを譲る(変える)とかえって危険です。
※極端なスロー走行をしない！ 車間を大きく取って加速しない！ 蛇行をしない！ コース上で停止しない！ 追突を誘発するのであぶないです！
- 8) 走行中トラブルがあったら、ピットに戻るか、コース外のガードレール沿いに退避ください。
※液体漏れの場合は、コース上走行厳禁です。できるだけ早くコース外に移動してください。
- 9) 転倒してしまったら、手を振るなどして後続車両に自身の存在をアピールしてください！ 後続車両の状況を見て、転倒車両をガードレール沿いまで各自で移動してください。転倒車両の移動が完了したら、ライダーはヘルメットは脱がず、ガードレール裏に入って待機してください。
- 10) 先導車両が転倒したり、トラブルに見舞われた場合は、後続車は停車せず、安全に、かつ大きく減速してコースの右端を走行し、ピットに戻して下さい。スタッフが誘導しますので、誘導に従ってください。
- 11) 事故処理のため、赤旗にて走行中断した場合、中断による走行延長は有りません。
- 12) 転倒をしないよう、各自の技量を超えない範囲内での走行をしてください。無理のないように。
- 13) チェッカー後は、インストラクターの先導に従って、シケイン出口からコース右端を走行し、ピットロードへ戻り、パドックへ入り待機場所に戻ります。先導完了までスタッフの指示、誘導に従ってください。
- 14) もしも転倒などにより負傷した、又は負傷が疑われる場合は、必ず救護室で診断を受けて下さい。その際は、必ず、救護報告書に受診者の氏名・連絡先等を記入する事を忘れずにお願いします。看護師のサインした救護報告書が無いとお見舞い金の支払い対象になりません。